

令和4年度の組織・職員体制の概要

東日本大震災津波及び台風災害等からの復旧・復興事業や、新型コロナウイルス感染症対応に係る体制を整備するとともに、「いわて県民計画（2019～2028）」を推進するための体制強化を図ります。

1 復旧・復興の推進や災害、感染症等の危機管理に当たる体制の構築

新型コロナウイルス感染症対策・保健所体制	<ul style="list-style-type: none"> ・検査・医療提供体制の維持・確保をはじめ、切れ目なく新型コロナウイルス感染症対応に取り組むため、医療政策室の担当職員を増員（体制の規模については調整中） ・保健所において積極的疫学調査等に当たるとともに、感染症の予防等に対する技術的、専門的な指導・支援を行うため、保健師を増員（体制の規模については調整中）
東日本大震災津波	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗状況等に応じ、90人の職員定数を配置
平成28年台風第10号災害 令和元年台風第19号災害	<ul style="list-style-type: none"> ・沿岸広域振興局土木部、宮古土木センター、岩泉土木センター及び県北広域振興局土木部に担当職員を継続配置
国道107号道路災害	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業に対応するため、北上土木センターの担当職員を2人増員

2 いわて県民計画（2019～2028）の推進

全国的規模の行事の開催に向けた体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年に開催する全国植樹祭の準備を進めるため、農林水産部に「全国植樹祭推進室」を新設し、「企画総務課長」（総括課長級）、「事業推進担当課長」、「特命課長（招待接遇）」を設置（室長含み19人体制） ・令和4年度に開催するいわて八幡平白銀国体及び日本スポーツマスターズ2022岩手大会に対応するため、スポーツ振興課の担当職員を3人増員 ・全国植樹祭や日本スポーツマスターズ2022岩手大会の行幸啓やお成りに対応するため、秘書課の担当職員を2人増員
デジタル化の推進体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルトランスフォーメーション（DX）推進のため、科学・情報政策室に「デジタル推進課長」（総括課長級）を設置（「情報化推進課長」から組替）するとともに、「特命課長（DX推進）」を設置
グリーン社会の推進体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン社会の実現に向けた推進体制を強化するため、環境生活企画室に「グリーン社会推進課長」（総括課長級）を設置（「温暖化・エネルギー対策課長」から組替）するとともに、「特命課長（ゼロカーボン）」を設置
子ども・子育て支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・改正児童福祉法に対応し、児童虐待相談体制を強化するため、児童福祉司及び児童心理司を増員（児童福祉司4人、児童心理司2人）

3 職員体制の見込み

令和4年度当初における知事部局職員数は、**令和3年度当初と同程度の4,400人程度**となる見込み

※ 派遣職員数や令和3年度末退職者数等が確定していないため、今後、上記の職員数は変動するもの。

【担当：組織担当課長 八重樫 倫子 TEL：019-629-5073】

令和4年度岩手県知事部局行政組織機構図 (令和4年4月1日現在)

(10部2局/79室課・61出先機関)

